

### ≪2022年4月≫ 育児・介護休業法が改正予定

#### ◆育児・介護休業法とは？

育児や介護を理由に退職せずに仕事を続けられるようにすることや、育児や介護を理由に退職した労働者の再雇用を促進することを目的とし、労働者が職業生活・家庭生活を両立できるように支援するための法律です。

#### ◆改正ポイント

今回の改正は特に育児休業に焦点が当てられ、**仕事や育児を両立するために柔軟に休業することができる状態をつくること**を目的に、以下に改正される予定です。

##### 事業主の義務

- ・育児休業を取得しやすい雇用環境の整備(研修、相談窓口設置等)
- ・妊娠・出産(本人または配偶者)の申し出をした労働者に対する個別の周知・意向確認の措置

##### 有期雇用労働者の育児・介護休業の取得要件が緩和

###### 改正前

- ①同じ事業主に継続雇用された期間が1年以上
- ②子供が1歳6か月までの間に契約が満了することが明らかでない

###### 改正後

- ①を撤廃し、②のみに変更 ※無期雇用労働者と同様の扱いになる(継続雇用された期間が1年未満の労働者は労使協定の締結により除外可)

出典：<https://part.shufu-job.jp/news/knowledge/14610/>

<https://jsite.mhlw.go.jp/ishikawa-roudoukyoku/content/contents/000900182.pdf>



### 企業の「採用サイト」に関する意識調査

#### ◆求職者にとって採用サイトは重要な情報源

新型コロナウイルスの影響で社会情勢・勤務形態が大きく変化した昨年2月以降に就職・転職活動を行った20～39歳の方を対象に、企業の採用サイトに関するアンケート調査が行われました。

求職者の84.8%は企業HP・から情報収集や企業研究を行っており、採用サイトの情報は重要な情報だと感じていることが判明しました。

#### ◆求職者が特に知りたい5つの情報



仕事内容



企業情報



福利厚生



具体的な働き方



募集要項

上記から、求職者は**入社後の働き方**をより明確にイメージするために採用サイトから情報を収集していることが分かります。採用サイトによっては求職者の応募促進や入社後のギャップを防止する効果もあるので、内容の充実化が重要になります。

出典：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000007.000034763.html>



### 無料オンラインセミナーを開催します！

【アルバイト採用コスト削減セミナー】  
売り手市場へ逆戻り!? MEO対策って!?  
効率的な採用手法を徹底解説!

【日時】 9月15日(水) 15:00～16:00 【参加費】 無料  
【会場】 オンラインセミナー (Zoomにて)

#### 【プログラム(予定)】

- 自社の採用パフォーマンスを判断する上で必要な確認事項
  - コスト削減に繋がる!今すぐ始められる自社で出来るオウンド対策 (Googleマイビジネス→MEO対策等の使い方解説)
- ※セミナーのお申込・問い合わせ: TEL/06-6120-2903 (担当: 松田)